

9月定例会

議員定数 2人削減し12人に！

副町長 全会一致で否決



実りの秋 収穫の秋 食欲の秋
(収穫したお米で、米粉パンを作ります)

平成22年9月定例会は、9月8日に開会し、20日間の会期で行いました。「平成21年度一般会計歳入歳出決算の認定」や、「安全なまちづくり条例の制定」など、20議案と1意見書、1同意議案を原案のとおり可決しました。

なお、副町長の同意議案は、全会一致で否決しました。

主な条例の制定・改正

▼安全なまちづくり条例の制定
犯罪防止を目的として、町民が安全に安心して暮らしていくことができるように条例を制定するものです。

主な補正予算

▼マスコットキャラクター制作費 133万2千円
町の活性化とPRを目的に、マスコットキャラクター

議会運営の効率化と経費削減に努めます。

議会制度改革等特別委員会にて提案を行ったもので、次回選挙から適用します。

▼総合福祉センターの浴室と厨房機器の取替工事
302万6千円

デイサービスの個別浴槽や床張り替え、食器洗浄機などが老朽化したため、取替工事を行うものです。

▼スポーツセンターに防犯カメラを設置
133万7千円

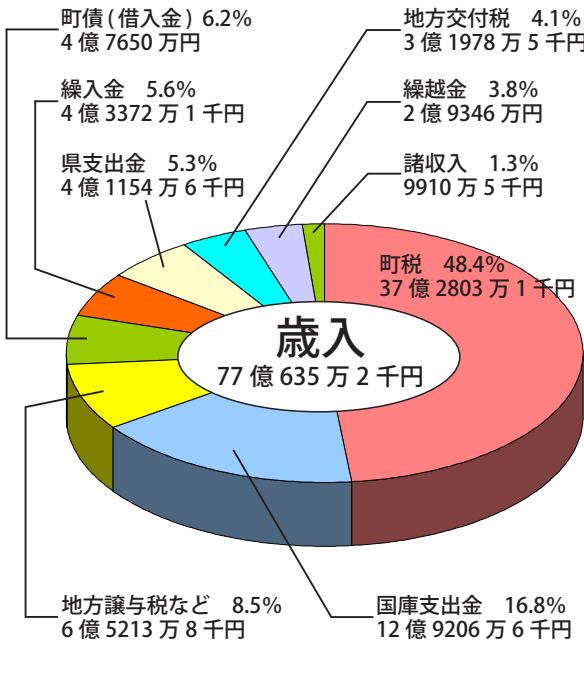
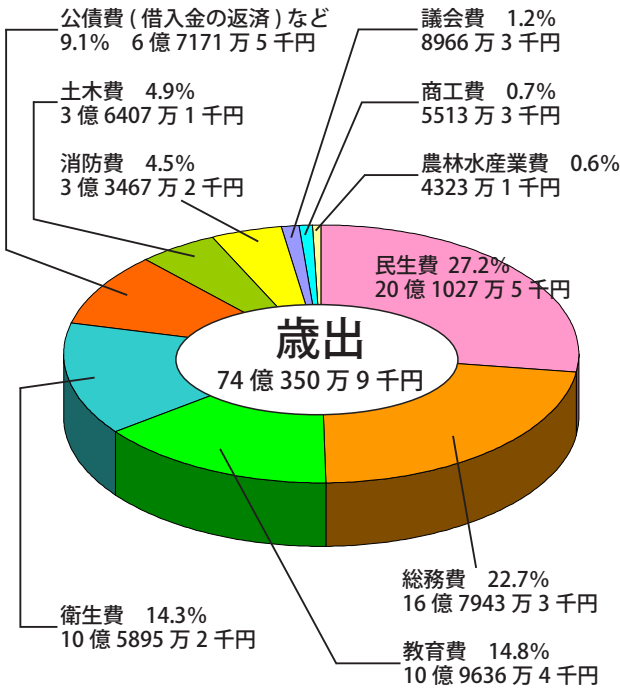
スポーツセンターの防犯を目的として、外壁8力所に防犯カメラを設置するものです。

副町長同意議案

「行政経験がない」「町に無縁」「町のことを知らない」「人物像が不明」などの理由により、全会一致で否決しました。

平成21年度一般会計歳入歳出決算の構成比

(千円未満 四捨五入)



平成21年度決算状況	会 計		歳 入	歳 出
	一 般 会 計		77 億 635 万 1735 円	74 億 350 万 9242 円
特 別 会 計	国民健康保険特別会計		27 億 3339 万 4277 円	26 億 2225 万 6174 円
	老人保健特別会計		1459 万 6356 円	1459 万 6356 円
	土地取得特別会計		47 万 4689 円	47 万 4689 円
	介護保険 保険事業勘定		10 億 2964 万 8620 円	10 億 628 万 860 円
	特別会計 介護サービス事業勘定		6662 万 8536 円	5996 万 2828 円
	公共下水道事業特別会計		3 億 9705 万 1456 円	3 億 9581 万 5121 円
	後期高齢者医療特別会計		2 億 8897 万 4123 円	2 億 8683 万 6936 円
	合 計		122 億 3711 万 9792 円	117 億 8973 万 2206 円

本会議質疑＆

委員会ダイジェスト

安全なまちづくり条例の制定

り、自主的な防犯組織が必要と考えるが。

目的は

質問 制定の目的は何か。

また、制定後はどのように運用していくのか。

答弁 民間と行政が一体

となり、安全で安心なまちづくりを進めるものである。

今後は、町職員を中心に「青色防犯パトロール」で町内を巡回する。

条例に具体性を

質問 自転車盗難や車上

荒らし対策など、本町に合った具体的な提案をすべきでないか。

どうする防犯組織

質問 この条例は、制定後の行動計画が重要であ

答弁 今回の条例は基本的なものを示したものであり、具体的な施策は、順次進める。

平成22年度一般会計補正予算

制作の目的は何か

質問 マスコットキャラ

クター制作の目的は何か。また、デザインの原案はあるのか。

答弁 町の活性化とイメージアップを図るためだ。

町内外のイベントに参加させるなど、大治町をPRしていきたい。

なお、デザインは町民から公募する。

デザインは

質問 マスコットのデザ

インは、どのような手続きで決定するのか。

答弁 町民から広く募集し、選定委員会において、決定する。

なぜ急ぐ

質問 今から募集して、来年3月末に完成させるには、時間的に無理があるのではないか。

答弁 少しでも早く完成させ、町のPRに努めたい。

工事内容は

質問 総合福祉センター

の特殊浴室浴槽機器取替工事の内容の説明を。

答弁 機器の老朽化によ

り、寝浴・車椅子浴・シャワー浴・個別浴の機器取り替えを行う。

利用者への配慮を

質問 特殊浴槽の取替工

事をする間、利用者への対応はどうするのか。

答弁 利用者に配慮し、工事は年末年始の休業中を考えている。

平成21年度一般会計歳入歳出決算の認定

改善の決意は

質問 平成21年度の一般会計決算は、経常収支比率が90・3％と大変厳しい状況に陥っている。

基準では、80％以下が望ましいということになっている。今後、改善していく決意はあるのか。

答弁 町村では、70～80％が適正とされているが、経済の悪化などで最近の全

国平均は、91・8％である。

今後は、一般財源を確保して、また事務事業を精査するなど、改善に努める。

達成率は

質問 年々予算が縮減さ

れ、地元からの工事要望に応えられていない。

地区総代からの要望の達成率は。

答弁 平成21年度実績は、側溝新設は5％、側溝修繕は20％、舗装修繕は9

％、溝蓋の設置は88％、側溝清掃40％、街路灯設置は

79％、道路反射鏡の設置は68％、河川しゅんせつ17％、河川改良は6％となってい

完了か

質問 小中学校の耐震工

事は、今回の中学校の工事で完了したのか。

答弁 今回の耐震工事

で、学校関係はすべて終了した。

二級河川の指定及び指定の変更

大丈夫か

質問 新たな排水機場の

完成により、小切戸川サイホンが撤去されるが、水害対策は大丈夫か。

答弁 福田川沿いに新たな西條小切戸川排水機場が完成した。

これにより十分排水されるので、将来的にサイホンが撤去されても心配はない。

副町長 同意議案

町民を守れるか

町長より副町長に花井幸

二（津島市在住）氏の選任の同意を求められました。

質問 町外在住で、緊急の際、町民の生命や財産を守るために職員の先頭に立てるのか。

人物に不安

質問 候補者の人物像が

わからない。どのような人物評価をされ選任するのか。行政経験が全くなく、不安を感じるがどうか。

撤回しては

答弁 行政経験はないが、政策・企画に優れており、実績もある。

質問 町長の答弁には具体性がない。わずかな期間で、政策などしっかりと確認が取れない方を選任されることに、不安を感じる。撤回してはどうか。

政策協定はあるか

質問 候補者は町長の公約全般について、どこまで理解・納得しているのか。先の選挙で町長が掲げた公約の政策的な詰めはしたのか。

答弁 選挙公約については、いろいろな方向で話をしている。

しかし、まだ副町長ではないので、政策の具体的な話はしていない。

反対討論Ⅱ高取律男議員

今までは、町内在住者、あるいは行政職の経験者が助役・副町長をやってきた。候補者は、行政経験が全くなく、この町を十分把握していない。そして、町長は改革すると言っているが、具体的にどういう改革という答弁もないので反対する。賛成討論Ⅱなし



青パト いざ出動！

ずばり直言！ 一般質問

9月議会の一般質問は、9月13日に行い、8人の議員が町政をたどしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

町長の給料600万円はいつから



浅里周平議員

町長選挙の公約の大きな柱に、財政の見直しをうたい、町長の給料を年額600万円にするとしていた。

しかし、就任して3カ月を経過するが、いつから実施するののか。

このことは自ら掲げた公約なので、町民との約束を守る気があれば、すぐに実施できるのではないのか。

状況を見る

町長 給料の削減は、議員と歩調を合わせていききたいと考えている。議会制度改革等特別委員会の状況を見たい。

問 金持ち優遇の10%減税など、公約の撤回を。

答 撤回しない。

高齢者の住民基本台帳記載は万全か



小寺 悟議員

最近、テレビや新聞などで、高齢者の所在不明問題が大きく報道されている。

住民基本台帳には記載があるが、実際に所在不明、生死不明の高齢者がいる。このようなことは、あつてはならない。

本町では調査はしたのか。また、今後の対策はどうするのか。

実施した

町長 新聞報道の翌日に、100歳以上9人を対象に確認した。また、9月には95歳から99歳まで、全員の確認をとった。

今後は、地域で見守ることができ体制を整えていく。

バイパス開通を早急に



下方繁孝議員

町内の県道名古屋津島線バイパスの工事が全く進んでいない状況と見受けられるが、その理由は。

この道路の完成は、地域の発展に大きく貢献できる。

また、現在の県道名古屋津島線は、朝夕の渋滞が激しく、少しでも早く開通できるよう県に要望していただきたいが、町長の考えは。

平成24年3月末供用開始予定

町長 国道302号線から旧七宝町役場の西側の道路までの区間は、平成24年3月末に供用開始と県から報告を受けている。最近2年間は、七宝町側中心に工事が行われてきたが、本町側の今年度の工事は、既に発注されている。一日でも早く開通できるよう働きかけていく。



バイパス線 工事進行中

障害者扶助料の公平性を



豊田さか江議員

心身障害者タクシー利用助成事業が廃止となり、対象者の扶助料が月額500円加算となった。町長は、この廃止に反対の立場であったが、事業を復活させるのか。

現在の障害者扶助料は、精神障害者が対象となっていない。福祉の公平性を保つためにも、精神障害者に扶助料を支給する考えは。

支給を調整中

町長 確かに議員時代に廃止に反対した。指摘されているように、身体・知的障害者には、扶助料が支給され、精神障害者は支給されておらず、公平性を欠いている。

そこで、来年度から精神障害者にも扶助料の支給を開始するよう、現在調整中である。

高齢者宅訪問の見直しを



村上昌生議員

独居高齢者は、民生委員が訪問するが、健康など生活に不安があつても二人暮らしの高齢者世帯は対象外となっている。

本町から「老人の孤独死を出さない」という目標を持ち、高齢者宅訪問のあり方や、民生委員に過重な負担とならないように、民生委員の定数を見直しはどうか。

サービス向上を考える

町長 「ゆうあい訪問」と連携して、民生委員の負担を軽減するなど、サービスの向上を考えたい。なお、地域のことは地域でも見守ってほしいと思う。

問 町税の未納が多額で、減税より収納率を上げる努力が先決では。

答 減税と収納率は別問題。収納率向上に努める。

投票率アップの方策を



小島 昇議員

本町の選挙の投票率は、いつも低い状況である。先の参議院選挙では48・44%、町長選挙でも43・56%と非常に低かった。

投票率アップに向け、八ツ屋地区に投票所を設けることを提案する。

また、ポスター掲示板の設置場所の見直しを行って、バランスよく配置すべきでないか。

啓発に努める

町長 投票率アップに向け、広報誌などで啓発に努める。また、明るい選挙推進協議会などと協調して取り組みを強化する。

総務課長 八ツ屋地区に投票所を設置する考えはない。また、ポスター掲示場は、総合的な観点で適正に配置している。

児童虐待死ゼロを目指し対応強化へ



後藤田麻美子議員

子どもの虐待死の痛ましい報道が後を絶たない。虐待死者のうち、4歳未満児が8割を占めている。

子どもの生命を最優先するため、母親の育児不安などに対し、家庭訪問付きの相談事業をすべきと考えるが。また、児童相談所全国共通ダイヤルが設置されているが、町民への周知は。

実施に向け調整中

町長 虐待の通報が役場にあれば、直ちに児童相談所に連絡し、学校・保健センターなどが連携して対応している。養育支援訪問事業は、来年度実施に向け、現在、調整中である。

全国共通ダイヤルのリーフレットを役場窓口や保健センターなどに置いている。

名古屋市との合併の進ちよく状況は



横井良隆議員

選挙公約の名古屋市との合併について住民からよく聞かれる。

6月議会での答弁の「交流会・協議会の設置」はどうなったのか。

基本的な部分として、いつまでに合併したいと考えているのか。

なぜ、合併先に名古屋市を選んだのか。名古屋市に合併しなければ解決できない行政課題は何か。

交流を深める

町長 「ゆるキャラ」を作し、名古屋市のイベントに参加するなど、交流を深めていく。合併はできるだけ早くと思っているが、相手があることで、何年先とは言えない。

問 だが、行政課題は特にない。総合相談窓口の設置を。答 なかなか難しい。

議会報告会を開く

全議員で構成する議会制度改革等特別委員会（以下、改革委員会）では、議会報告会を行うことを決めました。現在発行している議会だよりでは、紙面の都合もあり議会の様子など、十分にお知らせできない状況にあります。

そこで、改革委員会では議会や委員会の活動状況を、地域に向いて報告や説明をし、議会で決定したことの説明責任を果たすなどの観点で、議会報告会の開催となったものです。

精力的に改革

会議の開催自体もその一つです。閉会中も委員会を何度となく開くなど、今までになく精力的に議会の改革を進めています。

9月定例会から一般質問は一問一答方式を導入し、質問席を設けました。

一問一答方式は、質問が明確になるため、傍聴者にも分かりやすい利点があります。

また、質問席の設置は、今までは町長を「横目に見て」発言していたのですが、対面しての発言となり、大変やりやすくなりました。

さらに、議員定数を2人削減し、次回の選挙から12人とししました。このことにより、議員報酬は全体で14%削減することになりました。

今後は、議員倫理条例の制定や、議決項目の追加などで論議を深めていきます。



意見書

9月定例会において、下記の意見書を全会一致で可決し、国の関係機関に提出しました。

■国の私学助成の増額と拡充に関する意見書（要旨）

- ①父母負担の公私格差を是正するための就学支援金を一層拡充すること。
- ②国庫補助制度を堅持し、私立高校以下の国庫補助金と、それに伴う地方交付税交付金を拡充すること。
- ③私立高校以下の経常費補助の一層の拡充を図ること。

人事案件

教育委員



安井孝子氏（新任）

中野正己委員の任期満了に伴い、安井孝子氏の任命に同意しました。
任期は平成22年12月1日から4年間です。

議 決 結 果 一 覧				議決結果
9月定例会	安全なまちづくり条例の制定	12	0	可決
	督促手数料の廃止に関する関係条例の整備に関する条例の制定	12	0	可決
	消防団員等公務災害補償条例の一部改正	12	0	可決
	平成22年度 一般会計補正予算（第3号）	10	2	可決
	平成22年度 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	12	0	可決
	平成22年度 老人保健特別会計補正予算（第1号）	12	0	可決
	平成22年度 介護保険特別会計補正予算（第1号）	12	0	可決
	平成22年度 公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	12	0	可決
	平成22年度 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	12	0	可決
	平成21年度 一般会計歳入歳出決算の認定	12	0	認定
	平成21年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	12	0	認定
	平成21年度 老人保健特別会計歳入歳出決算の認定	12	0	認定
	平成21年度 土地取得特別会計歳入歳出決算の認定	12	0	認定
	平成21年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	12	0	認定
	平成21年度 公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	12	0	認定
	平成21年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	12	0	認定
	二級河川の指定及び指定の変更	12	0	可決
	平成21年度 公立尾陽病院組合病院事業会計決算の認定	12	0	認定
	副町長の選任の同意（花井幸二氏）	0	12	不同意
	教育委員の任命の同意（安井孝子氏）	12	0	同意
	議会会議規則の一部改正	12	0	可決
	国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	12	0	可決
	議会議員の定数を定める条例の一部改正	12	0	可決

まちかどインタビュー

No. 21



—— 当時は、どんな状況だったのですか
—— 一面草まるけで、とても公園とは思えませんでした。

特に、周りのフェンス沿いはスギナがひどかったので、深さ50センチほど、2回土を掘り起こしました。スギナは根を残すと、また芽が出てきますからね。苦労しましたよ。

—— どのくらいの頻度で、来られるのですか
—— 家が公園の目の前という

長牧のちびっこ広場で、いつも草取りをし、きれいにしてくれている久代克己さんにお話を伺ってきました。

—— いつ頃から、どんなきっかけで始められたのですか
—— 永年勤めた会社を退職したのがきっかけで、もう8

年になります。当時は草が生い茂り、いつも気になっていました。が、勤めている間はなかなかできませんでした。

退職を機会に、「お世話になった地元

に何かお返しをしたい」「公園をきれいにしたい」という思いで始めました。



草取りに汗を流す久代さん

—— 公園を訪れる方々の反応はいかがですか
—— 「きれいになってうれしい」「子どもを連れてきて

も気持ちがいい」という声を聞くようになりました。みんなが喜んでくれるのが、私としても一番うれしいことです。

遊びにくる子どもも増えました。最近では、ボールをぶつけて看板をはがしたり、フェンスによじ登ったりする子がいるので、時々注意するんです。最近ではその子どもをしかることがなくなりましたから、「怖いおじいさん」と思われているかもしれませんね。

—— 本日は、ありがとうございます。
—— 「きれいな公園で、みんなが気持ちよく遊んでほしい」、そんな純粋さが伝わってくるようでした。

最近、抜いた草が、隅にかためてあることもあるそうです。きっと、誰か抜いてくれたんですね。久代さんの思いが人に伝わったんだと思います。

暫時休憩

- ▼ 猛暑の夏が去り、一挙に実りの秋がやってきました。
- ▼ たわなに実った稲は重そうに頭をたれています。
- ▼ 平成21年度決算の審査は、すべて「是」で終わりましたが、果たして実りが多かったであろうか。
- ▼ 新しい副町長の提案には、全議員が「否」としました。
- ▼ “顔”も“素性”も分からない人物の提案には大いに戸惑いを覚えました。
- ▼ 議会の改革では、次の選挙から定数を12人に削減しました。
- ▼ より活動を強めるため、議会報告会もスタートさせました。
- ▼ 兎にも角にも議会は大きく変わり、住民のみなさんの負託に応えるべく、頑張ります。

12月定例会日程（案）

- 8日（水）開会
上程・提案説明・質疑など
 - 13日（月）一般質問
 - 14日（火）総務教育
常任委員会
 - 15日（水）福祉建設
常任委員会
 - 22日（水）採決など
- ※日程は変更となる場合があります